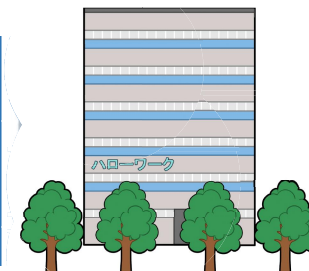
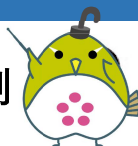


職場実習・体験事業 ～体験者の事例から～



体験者Aさんの事例



- 求人応募を検討していましたが、未経験の職種であり、応募に際しての不安も多く抱えていたため、前向きな応募意思を持てずにいました。
- 窓口で、「職場実習・体験」を通じて、未経験の体験ができると説明を受け、「職場実習・体験」に参加してみました。
- 「職場実習・体験」をやってみたことにより、具体的な就業イメージが膨らみ、応募を積極的に検討することができました。
- 「職場実習・体験」の実施で事業所とコミュニケーションが図られていたことにより、疑問や不明点（休日の取得可否、体力面、異動の有無など）について具体的なお話を聞くことができました。
- 事業所からの提案で、同年代の職員さんとの面談（オンライン）も実施していただき、職場の状況をより一層理解できたことで、正社員として採用していただきました。

体験者Bさんの事例



- 学校卒業後、複数の職場で働き、それぞれの在籍期間も短いため自身の職務経歴に自信がありませんでした。安定就職の希望はありましたが、書類選考で不採用になることが続いていました。
- 当初より応募を検討していた事業所での「職場実習・体験」に参加しました。
- 求人票だけでは分からない職場の雰囲気を知り、実際に現場で働く従業員さんからの生の声を聞くことで、不安が解消できました。
- 従業員さんとのコミュニケーションにより、企業やその職場のことを知るだけでなく、自分の勤務を直接見ていただくことで、仕事ぶりをアピールできる機会になりました。
- 実習後、求人への応募を決意し、結果正社員で採用されました。
- 履歴書に書ける経歴もなかったのですが、実際に実習の場で素の自分を見ていただいたことで、過去の自分ではなく、今の自分を評価していただきました。

職場実習・体験事業< 参加者・事業主からの声・事例 >

参加者からの声

体験実習で一番良いと感じたことは、内部の方々の声を直接聞いたことで不安が払拭された点です。現場の社員に持病を伝えた際に、有給休暇を取得し通院が可能であるとの情報を聞いたのは大きいと思います。

色々な小売店に行き、営業等ルート販売に同行させてもらいとても良かったです。自分にもできそうと自信ができました。

自分に向いている仕事、向いていない仕事分かりました。

未経験の職種への応募を検討していて不安が大きかったのですが、体験実習で一度経験ができ、応募に自信ができました。

サポステの職場体験プログラムは長期間なので、より短期間で実習ができる点良かったです。

事業所からの提案により、生の現場職員の声として、参加者と同じように異業種から転身した同年代の職員とオンラインで話す機会を設けてもらえました。

短期の就業が多いため自身の職歴に自信がありませんでした。書類選考で不採用になることも多かったです。実習後、実習先の求人に応募し、採用になりました。応募前に実習を通して自分を知っていただき、仕事ぶりも見えていただけたからだと思います。

事業主からの声

体験者を紹介していただいたことで、外部目線による刺激により、社員の教育やモチベーションの向上にも繋がりました。

体験に来られた方が好印象であったので、体験後は是非こちらに就職していただきたいと感じました。

従業員とのコミュニケーションを取りつつ、職種理解するにはちょうどよい期間（10日程の実習）だと感じます。

期間中、休憩時間等に参加者とざくばらんに話せる時間が持てるのが良いです。

入社後の早期離職を防ぐに当たり、向き不向きを理解いただくためにも体験実習は有効と感じました。今後も体験実習希望者は歓迎したいです。

